いつもお世話になりありがとうございます。 立春を過ぎて、急に冬らしい寒さになってきました大阪です。 皆さまはいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

新型コロナウィルスの話題で持ちきりの昨今です。

多くの人が出入りする場所でご勤務されている皆さまにおかれましては、様々なご配慮をされている事と存じます。これ以上広がらない様に、少しでも早く終息することを祈るばかりです。

こういう時には、無駄に出歩かない方が良いのだろうと思いつつ、奈良の石上 (いそのかみ) 神宮へお詣りに行ってきました。

石上神宮は天理駅から徒歩25分ほど。近くにバス停はありますが、概ね平坦 な道が続きますので、歩くのもそれほど苦ではありません。

天理市といえばご存知の通り、宗教団体の名前が市になっている日本で唯一の 場所です。

電車が天理に近づくと、独特な雰囲気の大きな建物があちこちに見えてきます。駅前の古墳をモチーフにしたオシャレな広場をぬけて、商店街に入ると、 天理教に関係したお店や商品がたくさんありました。

商店街を抜けて、巨大な神殿の前を通り抜け、さらに山沿いの道を5分程あるいていくと、石上神宮に到着です。

石上神宮にはたくさんのご神鶏(ニワトリ)がいます。真っ白の羽毛に顔の黒い鳥骨鶏や、黒や茶色の羽根の鶏が、悠々と自由に境内を闊歩し、あちこちから「コケコッコー」と雄叫びが聞こえてきます。鶏の鳴き声は魔よけと考えられているそうです

以前、夏ごろに参拝した際には、小さなひよこちゃんが鳥小屋に沢山いて、とってもかわいかったです。

石上神宮は、天璽十種瑞宝(あまつしるしとくさのみづのたから)をお祀りしています。天璽十種瑞宝には、「亡くなられた人をも蘇らす」お力が秘められているといわれており、霊力の高い神社といわれています。

世界中の新型コロナウィルスに感染された方、インフルエンザに感染された方が、一刻も早く完全に治癒します様に。

新型コロナウィルスの流行が一刻も早く収束し、これ以上広がりません様に。 と、お祈りをしてきました。

皆さまとご家族やご同僚の皆さまのお身体の免疫力が高まって、安全にお元気 にお過ごしになられます様に、心からお祈り申し上げます。







今月も最後まで読んで頂きまして、ありが とうございました。 来月もよろしくお願いいたします。